

令和元年度 部局長マネジメント方針

きたばやし やすお
教育総務部長 北林 康男



仕事に対する基本姿勢

教育総務部内には、教育管理課・施設整備課・学校給食課の3課があり、それぞれの課において東大阪市の教育施策を現状より少しでも良くできるよう、業務に取り組んでおります。中でも「小学校普通教室のエアコン設置」や「中学校給食の実施」という、大きなプロジェクトを現在抱えており、今後は「学校園施設の長寿命化」という大きな課題にも取り組んでいく必要があります。これらの課題やプロジェクトを抱えながらも、より良いサービスをいかに低コストで提供できるかも部全体で日々検討しております。

また、日々の事務事業を円滑に効率的に進めるためには、部内3課のチームワークが非常に大切であり、そのためにも「情報の共有」「業務提案のしやすい雰囲気」など、部内の風通しを良くすることを常に意識し、仕事に取り組んでまいります。

平成30年度の振り返り

小学校普通教室のエアコン設置につきましては、市内51小学校において、令和元年9月からのエアコンの使用開始に向け、設計、施工及び維持管理を実施する民間事業者を決定いたしました。また、幼稚園保育室へのエアコン設置につきましては、令和元年6月の使用開始に向け、工事に着手しました。

中学校給食につきましては、給食開始に向けて令和元年度開始2校の配膳室整備工事と食器・食缶等の購入、令和2年度開始7校の内4校の事前整備工事を行い、中学校給食の調理・配送等を行う委託事業者（令和2年度開始7校分を含む）の選定を行いました。

また、小中一貫教育等にかかる施設整備につきましては、小学校6年生の中学校登校に必要な教室の整備等を23中学校において実施しました。

最後に、学校園にあるブロック塀等につきましては、道路に面する等緊急対応が必要なものについて、フェンス等への改修を実施しました。

1 小学校普通教室にエアコン設置

小学校普通教室のエアコン設置につきましては、児童の健康や体調の維持管理、とりわけ熱中症から児童を守るとともに、学力向上にもつながる教育環境づくりとして、令和元年の8月末までに普通教室へのエアコン設置を進めてまいります。

2 全員喫食の中学校給食を順次開始

中学校給食につきましては、成長期における生徒の健全な心身の育成や食育の推進等の役割を果たし、学校教育の一環として重要な事業であることを踏まえ、完全給食、全員喫食での給食を実施してまいります。その実施スケジュールとしましては、令和元年度の池島学園（後期課程）、くすは縄手南校（後期課程）から開始し、4カ年ですべての中学校で給食を実施してまいります。

令和元年度につきましては、上記記載の2校の中学校給食開始を滞りなく開始すると共に、令和2年度開始予定中学校の配膳室整備工事と食器・食缶等の購入を行い、令和3年度開始予定8校の内4校の事前整備工事を行ってまいります。

学校給食の更なる充実と中学校における食育の推進を図り、子どもを豊かに育む教育環境の向上を目指します。

3 学校園の教育環境の向上

学校園の教育環境の向上につきましては、まず園児の健康や体調の維持管理、とりわけ熱中症から園児を守るため、令和元年6月からの使用開始に向け、市内全幼稚園にエアコンを設置してまいります。

次に、学校園にあるブロック塀等につきましては、基準に適合しないものを含めフェンス等への改修を進めてまいります。

最後に、学校園施設の長寿命化対策につきましては、施設に不具合が生じてから対応する事後保全から、計画に基づいた予防保全への転換を図るため、財源の確保を含む、その実施手法等の検討を行ってまいります。